

V 第4次基本計画に基づく施策体系別予算 (分野別計画)

1 平和をつくりだす、世界に開かれた都市の創造	5億4,908万8千円
(1) 世界平和の創造への貢献	3億5,203万3千円
被爆体験の継承	1億5,335万8千円
被爆建物等保存・継承の推進	3,085万9千円
民有被爆建物保存・継承事業への補助	2,938万9千円
被爆樹木樹勢回復事業	147万円
ヒロシマ・ピース・ボランティア事業	287万9千円
折り鶴の保存・活用	158万1千円
平和記念資料館展示事業	3,078万8千円
企画展の開催	519万7千円
原爆投下理由に関する展示の更新	1,297万円
常設展示解説言語の追加その他	1,262万1千円
市民の平和活動の資料等データベース整備	522万9千円
原爆の子の像の整備	274万円
原爆ドームの保存	1,558万2千円
こどもたちの平和学習推進事業	200万円
本川小学校の平和資料館運営	46万円
袋町小学校における平和教育支援事業	188万9千円
袋町小学校の平和資料館運営	264万9千円
史跡原爆ドームの保存継承	5,670万2千円
核兵器のない世界の実現に向けた取り組みの推進	3,343万円
ヒロシマ・ナガサキ原爆展の開催	669万2千円
国際平和シンポジウムの開催	688万8千円
第6回平和市長会議理事会への出席	399万7千円
インターネットによる平和市長会議の活動強化	61万3千円
「広島・長崎講座」開設・普及に向けた調査・研究	1,041万円

「広島・長崎講座」設置協力プログラム	138万9千円
アクション21「核兵器保有国への平和メッセージの伝達」	292万円
核実験抗議行動 - 「ヒロシマからのメッセージ」送付事業 -	52万1千円

平和の創造	1億6,070万3千円
平和宣言の普及	317万1千円
インターネットによる平和情報の発信	461万4千円
国内ジャーナリスト研修	49万5千円
放射線被曝者医療国際協力推進	755万3千円
広島平和研究所の運営	1億4,487万円

市民がつくりだす平和の推進	454万2千円
キッズ平和スクールの開催	23万9千円
中・高校生ピースクラブの開催	32万円
ヒロシマ・ピースフォーラムの開催	155万3千円
平和アピール草の根支援事業	2万9千円
キョウチクトウ苗木育成	67万9千円
こどもピースサミット	57万4千円
中学生による未来会議の開催	37万9千円
広島・長崎市児童生徒平和のつどい	76万9千円

(2) **国際交流の推進** 3,154万6千円

多様な国際交流や国際協力の推進	2,938万8千円
ハノーバー市との姉妹都市提携20周年記念事業	1,036万8千円
大邱広域市代表団の受入れ	38万5千円
「姉妹・友好都市の日」の開催及び「ヒロシマ・メッセージャー」の運営	576万1千円
ひろしま国際協力事業の推進	556万5千円
環境保全研修員の受入れ	405万5千円
中古ゴミ収集車等の寄贈	151万円
⑨ モザイカルチャー国際大会モントリオール2003への出展	300万1千円

再生自転車海外譲与事業 224万3千円

ハノーバー市、ホノルル市等との大学交流 206万5千円

国際交流基盤の整備 215万8千円

国際関係機関誘致・支援 40万円

留学生等との交流・支援事業 175万8千円

(3) メッセ・コンベンション機能の充実 1億6,550万9千円

メッセ・コンベンション施設等の整備、充実 1億4,450万9千円

広島国際見本市会場(メッセ・コンベンション等交流施設)の整備

国際会議、見本市等の開催・誘致とアフターコンベンションの充実 2,100万円

コンベンション開催準備資金の貸付け